

警鐘レポート3 異所性妊娠に伴う卵管破裂による死亡

事例1

< 事例概要 >

- ・ 40歳代、体外受精で2個の胚移植を実施。
- ・ 腹痛と嘔吐を主訴に救急要請し、救急外来を受診。患者から「産婦人科を受診し、妊娠8週相当で胎児心拍を確認した」と情報あり。感染性胃腸炎と診断し、制吐剤と補液で経過観察。翌朝、頻脈・血圧低下・性器出血あり。数時間後に心停止となった。自己心拍再開後にCTで腹腔内出血、卵管出血が疑われ、子宮動脈塞栓術を施行したが数日後に死亡。
- ・ 死因は、卵管間質部破裂による出血性ショック。解剖有、死亡時画像診断（Ai）有。